

令和5年度一般会計原油価格・物価高騰対策及び賃上げ促進環境整備対応予備費の執行状況（令和5年度決算時点）
 （令和5年9月15日付会計検査院報告（予備費の使用等の状況に関する会計検査の結果について）を踏まえた公表）

（単位：億円）

閣議決定日	事項	予算現額		支出済額		繰越額		不用額		財源選択 （※1）
			うち予備費 相当額		うち予備費 相当額		うち予備費 相当額		うち予備費 相当額	
12月22日(金)	地域の実情に応じた低所得者支援及び定額減税を補足する給付に必要な経費	11,311	11,311	592	592	10,710	10,710	7	7	④

計数は、「予算現額」は億円未満を四捨五入し、「支出済額」、「繰越額」及び「不用額」は億円未満を切り捨てている。
 また、億円未満の端数がある場合は「0」とし、皆無の場合は「-」として表示している。

（※1）

- ①先入れ先出し執行・・・予算配賦の順に執行するよう整理
- ②予備費優先執行・・・後に配賦された予備費使用相当額を優先的に執行するよう整理
- ③補正予算優先執行・・・後に配賦された補正予算額を優先的に執行するよう整理
- ④予備費単独執行・・・予備費のみの事業であるため他の予算とは別に執行するよう整理

なお、別途公表している「令和5年度一般会計原油価格・物価高騰対策及び賃上げ促進環境整備対応予備費の執行状況（令和5年度決算時点）」の備考欄は予備費の使用により予算の配賦があった科目の予算執行上の整理を示したものであり、各事業の執行における財源選択順を示した本資料の財源選択欄とは必ずしも一致しない。

（注）上記各事業について、他の事業へ予備費使用相当額の流用又は目内融通を行ったものは存在しない。

（注）地域の実情に応じた低所得者支援及び定額減税を補足する給付に必要な経費について、翌年度に予備費使用相当額を繰越している。これは、計画に関する諸条件により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったこと等によるものである。